

ハード面

ソフト面

# こども園のよいところ・わるいところ

老朽化

（干渉西）道路が「ガレージ」などなくてある「ない」

建物がかくたつる

園の老朽化

あらかしてるところがタタいて不安になる

自然がよいらしい。

緑が多い

環境がよい

自然がゆつたりとある

送迎が楽

送迎が大変

広域する

園教が多い

ゆき寄せ、外遊びをたたくして下す。

園の中で遊びの種類が少い。

遊び

子どもの数が少く、集団生活ができていない。

待期児童なし

先生と園児の教知通約

よい先生たち

親の顔が見える

先生たちがキメ細やかに見とくれる

園の先生がとてええなところが多い。

子ども園化

新城市全体が「こども園」であること統一されている。

通常保育の時間がみじかり〜530

長時間保育があたりまえとなり子育てを親が楽しめている。

園によって「カラークラウド」や「おとぎの国」を選択できると良い。

じどうかんや、支庁センターのじまじつ時間など。

公園がきれい。市営の公園。ホールあそびできる公園や場所が無い。

通園が比較的安心（車道あり）

## 地域と理想のこども園環境

環境整備（車道）の担当配置

バックアップを補修する仕組みを作る

安全な施設・設備

施設が安全

地域が皆で楽しく子育てできる、うれしい環境。

地域住民が立ち寄り、子ども園作り

地域を巻き込んでの子育て。農園体験、お散歩、お散歩

地域との連携した行事を行う。

集団送迎する。（リスク管理）責任分散

食育の充実

子育て支援補助金等の充実

自然が近くにあり、仲間や家族と子育てできる。

新城市=田舎、大豆育て味噌を作て食うなど、田舎ならではの園

特色ある子ども園作りで、親子が選択できる。ほほの園、おとぎの国、おとぎの国、おとぎの国、おとぎの国

子どもの遊び場、外遊び

雨の日に遊べる場所

親が子育てに悩むのをサポートする時間

保育士と園児教が適正

先生が働きやすい環境

新城市、子育てしやすい環境

園周辺の治安がよい

先生が増える

子ども園以外にも子育て施設が充実している

ストップ、スピン、スタイル

おとぎの国

新城市の特色ある園づくり

先生が増える

老朽化、施設整備、安全確保、行政支援

11